

Only One

No.5 卒業前特別号

成岩中学校生徒指導部

例年、このタイミングでの生徒指導だよりの発行は行っていませんが、卒業式をおよそ1ヶ月後に控えている生徒のみなさんに、どうしても伝えておかなければならないと思います、全校集会で話をすると同時に、たよりを発行することにしました。

卒業式は最重要式典

始業式、終業式、修了式、入学式、そして卒業式・・・

学校では、「節目」を大切にするために学期ごとに、学年の終わりに、中学校生活のはじめと終わりに「式」が設定されています。中でも卒業式は、最も厳粛な場と位置づけられています。儀式的な行事の目的は、マナー等の規律、気品ある行動ができるようになること、さらには、これからの生活に希望や意欲を高めることにあります。

卒業式に臨む気持ちの重みは、他との比較ではなく各個人のこれまでの生活で得た経験、喜びや苦しみを経て、生まれた重みです。そんな思いの詰まった厳粛な雰囲気を感じられる経験はそう多くあるものではありません。それぞれの思いを尊重し、素敵な雰囲気を全員でつくりましょう！

積み上げた成果の集大成

成中生のみなさんには、「ルールを守る」ことの大切さだけでなく、「考えて判断し、行動を選択する」大切さも伝え続けています。特に今年の3年生は、多くの活動において自分たちで考えて計画、実行してきました。さまざまな経験を重ね、みんな“ならでは”の大きな成長を遂げてきました。3年間で本当に頼もしくなりました。

さあ、そんな成長した姿を最大限に表現する時がやってきます。ここまで支えてきてくださった保護者への“感謝”の気持ちを伝える日、ともに考え、悩みながら歩んできた仲間や先生方との最後の日が卒業式です。その日にふさわしい姿は、いったいどんな姿なのか、真のかっこいい先輩はどんな姿なのか、今日から卒業までの1日1日において自分自身に問いかけながら過ごしましょう。3年生の“じりつ”した姿の集大成に期待します！

姿で示す価値

最初に提示された情報（身だしなみ、表情など）がその人のイメージとして残り続けるといわれる「初頭効果」、矛盾した情報の中では言語情報より、非言語情報（姿や行動など）が優先されてしまうという「メラビアンの法則」、身なりが他の人へ与える印象に大きく影響することはこれまでも語ってきましたが、今の自分の姿はどうでしょうか。地域の方、初めて接する人など、ぱっと見た方々が数秒で得た情報は、目で見ただけの情報が優先されてしまいます。それをないがしろにしていませんか？私は、良さを理解してもらいやすいみなさんになってほしいです。姿で示す価値！もう一度これを機に身なりを整え、その価値を実感できるところまで意識をして続けてみましょう！